

大河原町部活動地域移行通信 No. 4

～地域と学校の協働による部活動の推進をめざして～

令和6年7月11日発行

大河原町教育委員会

生涯学習課 TEL53-2758

教育総務課 TEL53-2742

部活動地域移行推進協議会を開催しました！

梅雨明け前ですが、盛夏期の暑さになってきました。外部指導員による地域クラブの活動も本格的に始まりましたが、熱中症には十分に気を付けながら取り組んでいきたいと思えます。

さて、先日、今年度最初の「大河原町部活動地域移行推進協議会」を開催しました。本協議会は昨年9月に立ち上げ、今回が3回目の開催になりました。協議会は、学識経験者や体育協会、スポーツ少年団、芸術文化センターの代表、中学校の校長、父母教師会の代表などから構成されています。昨年度から委員の約半分が入れ替わったこともあり、会議では活発な質疑応答が繰り広げられました。その主な内容を御紹介しますので、御一読ください。



【主な質疑応答】

Q この会議に初めて参加したが、休日地域移行というのは、これまでの部活動がなくなるのか？

A 当面、平日の部活動はこれまで同様教員が担い、土日については地域クラブという名称で、学校の部活動とは切り離して取り組んでいく。

Q 部活動の地域移行は、学校単位で取り組んでいくのか？

A 今のところはそうだが、少子化が進む今後は、大河原中、金ヶ瀬中の合同活動などもありえる。

Q 平日と休日の指導者が違う場合、共通認識、共通指導がとても大切だと思う。部活動顧問と外部指導者間でどのようにコミュニケーションを図っていくのか？

A 事前に、外部指導者と顧問との間で打合せを行い、指導方針や部活動の運営等についての共通理解を図ってから取り組んでいる。

Q 大学生の外部指導員の活動の様子はどうか？

A 外部指導員の委嘱状をいただき、使命感や期待感、やりがいを持って取り組んでいるようだ。

Q 参加費の徴収についての考えを聞かせてほしい。

A 地域クラブ活動に係る経費（指導者派遣料、保険料等）は、いずれ受益者である保護者にも御負担いただくが、町の補助も考慮しながら、家庭の負担が大きくならないように設定したい。

地域クラブ活動の様子【金ヶ瀬中バスケットボール（女子）】

